

岡崎市議会議長 様

支出番号

会派名

代表者名

中根善明



下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

## 政務活動旅行報告書

2021 年 3 月 31 日提出

活動年月日	2021 年 1 月 12 日 ( 火 )	
氏名	中根善明	
用務先 及び 内 容	1	用務先 愛知県額田郡幸田町
	1月 12 日	内 容 自治体議会特別セミナーin三河 議員の質の向上 政務活動費活用策
	2	用務先
	月 日	内 容
	3	用務先
	月 日	内 容
	4	用務先
	月 日	内 容
備 考		



政務活動調査報告書

調査日	2021年1月12日
場所	愛知県額田郡幸田町 豊川信用金庫幸田支店 会議室

【基調講演】

『議員の質の向上 政務活動費活用策』

【セミナー講師】

高沖 秀宣 氏

高沖氏から議員の質の向上と政務活動費の活用策についての講演をいただきました。まずは議会というところは様々な役割がありますが、一番重要な役割は議事機関〈deliberative organs〉だということ。つまりは話し合うための機関というのが主な役割ということです。高沖氏が在籍していた三重県議会では通年議会に変更させたということです。通年議会にする目的は審議の時間を十分に確保できるという点でした。今岡崎市議会は年4回の定例議会の開催となっております。(下記は三重県議会の予定表 三重県議会ホームページより)

令和3年1月～令和3年12月 年間議事予定												令和2年12月18日現在			
日	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
1	水 (元日)	月	月	木	土	火	木	日	水	水 県外調査	金	月	水	1	
2	木	火	火 一般質問	金	日	水 議案上程	金	月	木	議選	土	火	木 一般質問	2	
3	日	水 代表者会議	木	土	月 (憲法記念日)	水	土	火	金	日	水	水 (文化の日)	金	3	
4	月	木	木 一般質問	金	月 (みどりの日)	金	月	水 県内調査	土	月	木	木	土	4	
5	火	金	金 追加議案上程	月	水 (こどもの日)	土	月	木 県内調査	日	火	金	日	水	5	
6	水	土	土	火	木	日	火 県内調査(教育)	金 県内調査	月	水	土	月 一般質問	6		
7	木	日	日	水	金	月 議案質疑	水 県内調査(教育)	土	火	木	日	火	水 予決(企業等手続)	7	
8	金	月	月	木	土	火	木	日 (山の日)	水 議案上程	金	土	月	火 予決(消防団等手続)	8	
9	土	火	火 一般質問・質疑	金	日	水 一般質問	金	月 (振替休日)	木	土	火	水	木 常任委・分科会	9	
10	日	水 議選	水 予決(企業等手続)	土	月	木	土	火	金	日	水	水 予決(消防団等手続)	金 常任委・分科会	10	
11	月 (成人の日)	木 議決記念の日	木 議決記念の日	日	火 代表者会議・議選	金	日	水	土	月 常任委・分科会	水	月 分科会(決算)	土	11	
12	火	金 全協(当初予算)	金 全協(当初予算)	月	水	土	日	木	日	火 常任委・分科会	金	分科会(決算)	日	12	
13	水	土	土	火	木 代表者会議	日	火	水 予決(企業等手続)	金	月 議案質疑	水	常任委・分科会	土	月 常任委・分科会	13
14	木	日	日	水	金 代表者会議	月 一般質問	水	土	火	木	水	(常任委等手続日)	日	火 常任委・分科会	14
15	金 閉会	月	月	月	土	火	日	水 一般質問	金	月 一般質問	水	(議員等手続日)	月 (議員等手続日)	水 常任委・分科会	15
16	土	火	火	金	日	水 代表者会議・議選	金	月	木	水	土	火	水 予決(探検)	木 (議員等手続日)	16
17	日	水 議案上程・初旬会	水 (議員等手続日)	土	月 代表者会議・議選	水 (予決(探検))	土	火	金	月 一般質問	日	水	金 予決(探検)	火	17
18	月	木 議案聴取会	木 (議員等手続日)	日	火 役員改選	金 常任委・分科会	日	水	土	月	土	月	水	土	18
19	火	金	金 予決(探検)	月	水	水	日	木	日	火 代表者会議・議選	金	日	水	日	19
20	水	土	土 (春分の日)	火	木	日	火	水	月	水 (敬老の日)	水	議決・議案上程	土	月 代表者会議・議選	20
21	木	日	日	水	金 代表者会議	月 常任委・分科会	水	土	火	木	日	日	火	火 閉会(探検)	21
22	金	月	月 代表者会議・議選	木	土	火 常任委・分科会	水 (海の日)	日	水	月 一般質問	金	月 探検・議案上程	水	22	
23	土	火 (天皇誕生日)	火 探検	金	日	水 常任委・分科会	金 (スポーツの日)	月 県外調査	水 (秋分の日)	土	火	火 (勤労感謝の日)	木	23	
24	日	水	水	土	月 常任委(審判部等)	水 (議員等手続日)	土	火 県外調査	金	日	水	水	金	24	
25	月	木 代表者会議・質疑	木	日	金 常任委(審判部等)	金 (議員等手続日)	日	水 県外調査	土	月	水	木	土	25	
26	火	金 一般質問	金	月	水 常任委(審判部等)	土	木	水 代表者会議	日	火	水	金	日	火 議案質疑	26
27	水	土	土	火	木	日	火	金	月	水	土	月	水	27	
28	木	日	日	水	金	月 予決(探検)	水 県内調査	土	火	木	日	火	日	火	28
29	金	月	月	木 (昭和の日)	土	火 代表者会議・議選	木 県内調査	日	水	金	月	月	水	29	
30	土	火	火	金	日	水 探検	金 県内調査	月 県外調査	水	土	日	火 一般質問	木	30	
31	日	水 議案上程・探検	水	月 特別委(活動計画)	土	火	水 県外調査	日	金	月	土	金	日	31	

- 本会議開催日
- 議決休会日
- 休日休会日

会期日数(令和3年(2021年)) 341日

注:令和2年12月18日の議事運営委員会で作成された年間議事予定表のため、その後変更されている場合がありますので、最新の日付は三重県議会ホームページの「月別の日程」をご確認ください。

また、住民の為に話し合いをするにあたり、議員定数は減らすべきではない。議員定数を減らすことで、住民からの意見を吸い上げるためのパイプが減ってしまう。それは住民の民意が反映されなくなってしまうので、住民の意見が反映されないことにつながる。住民の意見を反映するものは様々ありますが、その1つに予算を決めることができる権利がある。ここで住民の意見を反映するべきとのことです。この予算を審議するにあたり、議員一人ではどうしても限界があるので、政務活動費を利用して、政務調査をすることが重要です。当初予算の中には削ることができるものがたくさんあります。予算修正するには出席議員の3分の2以上の賛成が必要になります。是々非々で議案ごとに討議していく必要があります。住民の代表として、議員は予算に対しても審議する時間が必要になります。そのためにも通年議会にする方が審議時間の確保をできる。新型コロナウイルス感染拡大で審議時間を減らしたり、一般質問の時間をへらしたり、しておりますが、非常事態だからこそ議会を開いて審議をする必要があります。非常事態だからこそもっと審議する時間が必要です。

また、市民参加している例として、犬山では「市民フリースピーチ」という取り組みが行われている。市民が議会で発言することができます。一人の持ち時間5分。最大7名が発言をすることができます。これによって市民の声が議会に反映されやすくなります。議会の役割は市民のためになることを話し合う機関です。市民の声が直接議会に出てくるのはとても画期的なこととして紹介しておりました。(↓犬山市ホームページより)

#### 市民フリースピーチ（5分間発言）制度の概要

実施回数	定例議会期間中に1回
実施場所	議場
発言参加者	犬山市内に在住、在勤または在学する方
発言内容	犬山市政に関すること（国、県、他市町村等犬山市政に関係のないことは発言できません。）
発言時間	1人5分以内
発言者数	7名（応募多数の場合は抽選により決定。ただし、発言内容により許可できない場合があります。）
発言への対応	質疑応答は行いませんが、議員が発言内容を確認することがあります。
その他	当日、Youtube（ユーチューブ）により、映像配信します。 報道機関に対して、発言の撮影を許可する場合があります。 発言の記録は作成しません。

- ・ 議会は議事機関（話し合いをするための機関）
- ・ 議会は会期ではなく、通年議会にするべき（議会として柔軟に動くことができる）

- ・政務活動費は減らすべきではない（活用するのは議案の調査をするために使うことが望ましい）
- ・議員定数を減らすべきではない（市民の声が届きにくくなる）
- ・非常事態だからこそ議会を開くべき（住民のための財政出動などを行うために、話し合っ  
て決める必要がある。感染予防対策で質問の時間を減らしているところがあるが、それは市  
民のためとは逆行をしている）

### 【感想】

岡崎市議会でも 2020 年は臨時議会を開いて、コロナウィルス感染拡大への対応は審議して  
おりました。通年だともっと柔軟に審議することが可能になるのかもしれませんが。

通年の三重県議会でも定期とそれほど変わりはない回数で議会を開いている。もっと見えな  
いところで違いが出てくるとは思いますが、通年議会に向けては一度検討しても  
よいのかと思いました。

また、政務活動費での話は貴重でした。議員自らが全ての議案に対して通じている事が重  
要ですが、どうしてもすべてカバーできない部分が出てくると思います。それをカバーする  
ために、調査研究している団体などに調査を依頼するのも選択肢の1つなのだと気づきまし  
た。3月議会での当初予算は膨大な量になるので、専門家の知識も借りる必要が出てくると  
思いました。積極的に専門家の意見も取り入れていければと思いますが、重要なのは住民の  
ためになるかどうかを見極めることなので、意見として聞きますが、もっと重要なのは住民  
の意見をもっと聞いていく必要があると思いました。

1年目でわからない事も多いですが、1年目でこの話を聞く事ができたことはとても貴重  
でした。議会は議事機関、話し合うことが一番の役割ということをお頭に置いて、これからの  
議員活動をしていきたいと思えます。

日本共産党  
中根善明